



# 月報 もいと 第312号

医療法人 翠十字 '20. 10. 14  
杜都千愛病院 杜の倶楽部



## 翠十字 基本理念

治療やケアを必要とする方を敬愛し、人間的尊厳を維持し続ける  
全人的な医療を行うことを基本理念とする。

この理念のもと、単に病気を治すだけに留まらず、生理的快適性や  
心理的健康を確保することにより質の高い生活を創造し、誰もが肉親  
に是非利用させたいと考える医療福祉サービスを社会に提供する。

## モスラの歌

杜の倶楽部施設長 小野寺 博義

私と同年代の方であれば、1961年の東宝映画「モスラ」のなかでザ・ピーナツ（1959年デビューの双子姉妹の日本人歌手）が「モスラやモスラ〜」と歌っていたのを記憶している人も多いと思います。映画のあらすじは、南海のインファント島の守護神、翼開長100メートルの蛾の怪獣モスラが、悪徳興行師に誘拐された同島の姉妹を連れ戻しに東京に来て連れ帰るといふものです。

「モスラやモスラ〜」に続く歌詞はカタカナを適当に並べた意味のないものと長年思っていました。実はインドネシア語であったのです。ネット上にインドネシア語の歌

詞がありました。インドネシア語辞書片手に訳してみました。

「モスラやモスラ、  
神聖なあなたの命をもって、  
慎ましいしもべの祈りをお聞き入れください、  
起き上がりそしてあなたの魔力をみせてください。  
モスラやモスラ、  
光り輝くあなたの命で我々を守り、  
平和の守護者となってください。  
平和は永遠の繁栄を我々にもたらすことができる  
我々に残された唯一のものです。」

“平和は残された唯一のもの”と歌っており、  
60年を経た現在でも色褪せしていない内容で、  
未来への警告であったのかもしれませんが。

# 翠十字敬老会

## ～杜の倶楽部編～

杜の倶楽部介護係主任 渡邊 菜摘美

今年新型コロナウイルスの影響でご家族様にお会いできる回数が少なかったり、ボランティア様による催し物が制限される中、9月19日職員にて敬老会を開催させていただきました。例年であれば入所者様全員にお集まりいただき行われる長寿のお祝い式典も感染予防のため各階での実施となりました。お祝いの表彰に涙を浮かべて喜ばれる入所者様の姿に目頭が熱くなる思いでありました。今回は式典の中で新人職員によるソーラン節を披露させていただきました。普段近くで働いている職員が踊る姿に入所者様の笑顔があふれ、楽しまれていました。

午後の催し物として安カ川本部長、杜都千愛病院職員5名、杜の倶楽部職員3名により「おわら風の盆」を披露させていただきました。午前中の踊りとは異なり、着物を着て艶やかで優雅に踊る姿に入所者様は魅了され、喜ばれていました。

今後も不自由が続く中ではありますが、入所者様に楽しんでいただけるよう、職員一同努めて参ります。

